

第2回通常総会が開催され今年度事業決定

本部

第2回通常総会が令和元年6月7日13:30分よりいきいきプラザ視聴覚室にて正員数59名のうち出席者数44名(委任状25名)75%で開催されました。山田治雄市議会議員、森田金清商工会議所副会頭の祝辞後、青田克己氏議長が選任され進行されました。



第1号議案は綾野理事長より事業成果についての説明、第2号議案は酒井会計担当理事より活動会計報告がなされ、共に異議無く承認されました。

第3号議案の本年度事業計画については、本部事業、歴史で元気事業を綾野、温泉で元気事業を矢崎、増やして・子供で・百歳での3元気事業を青田の各リーダーにより説明がなされ承認されました。引き続き第4号議案・本年度活動予算案が綾野理事長よりなされ、質問、意見なく満場一致で承認されました。



山田治雄市議会議員



森田金清 商工会議所副会頭

その他においては新たに加えられた「提案事業」の具体的な事例として「駅前地下通路の市民ギャラリー化」「押田中氏作品の熱海市民の元へ」「無料で使われている市管理の駐車場の開放化」などが提案され検討していくこととなりました。

第3回熱海温泉元気アップセミナー開催される

温泉で元気隊

3月19日(火)第三回熱海温泉元気アップセミナーが開催されました。

第1部

約50名の参加者のもとで発表、論議が行われました。5名の方々から今回のテーマである「熱海とヘルスツーリズム」に関する積極的なご発言を頂き、その後、後藤康彰座長を中心に各立場よりのご意見、質問などを

賜りました。その内容についてはホームページの詳細ページでご覧いただけますのでご覧ください。

挨拶 藤曲敬宏 静岡県議会議員

座長 後藤康彰 日本健康開発財団・ヘルスツーリズム研究所

発言 森本 要・熱海市副市長、梅原和寛・熱海温泉ホテル旅館協同組合、鈴木大樹・熱海市商工会議所、小川拓真・ホテル ニューアカオ、阪本浩毅・行政書士法人シグマ、吉田和正・JTB 静岡支店、荒井真由美・ホテル&リゾートひらまつ、深田真弓・熱海市観光協会、杉山ちなみ・(株)リボンプロジェクト、石渡勇史・湯乃宿おお川、赤尾光一・熱海市議会議員 以上敬称略

主催者側としては、熱海におけるヘルスツーリズムの可能性を感じ、今回での論議をベースに今後検討会を発足し更にその具体を探っていければと考えております。

第2部

「足湯養生法」実技を佐野講師(熱海養生法実行委員会会長)にて行いました。「熱海養生法」の実技を杉山講師(株)リボンプロジェクト代表)により行いました。



佐野、杉山両指導員による実習

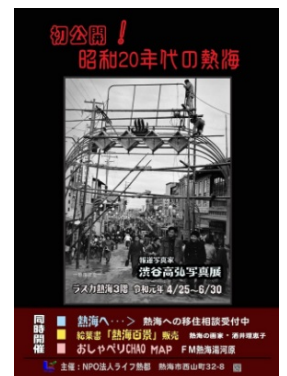
初公開「昭和20年代の熱海展」を開催しました

歴史で元気隊

ラスカ熱海 3Fにて静岡ディステーションキャンペーンの一環として、報道写真家・渋谷高弘氏のご好意による作品の提供で写真展を開催しました。展示写真23枚は昭和25年の熱海大火の前後のもので初公開。昭和25年の熱海大火前後の大変貴重なもので大変多くの皆様に喜ばれました。また、同時に①熱海への移住相談 ②絵葉書「熱海百景」販売 ③FM 熱海湯河原作成・熱海おしゃべり CIAO MAP 掲載。を行いました。

写真展は次の4部門で構成されました。

第一は「熱海駅界限」 湘南電車、仲見世通り、駅前広場など5点を展示。



第二は「熱海大火」 焼失後の全景を中心に復興の様子、互いに協力しあう張り紙などが当時を起草する。

第三は「銀座・糸川界限」 元気だった当時の熱海、夜の風景の5点が展示。

第四は「海岸通り」 貫一お宮の松でにぎわった海岸通り、修学旅行、釣堀など当時を偲ぶ5点が展示されました。



また、展示作品の写真集を作成し36Pの写真集の販売を行いました。

4月27日～6月30日の二ヶ月余に及ぶキャンペーンを無事終了し、絵ハガキ約600枚、他写真集など30部を販売しました。期間中は会員およそ130人が出向き、説明販売にあたりました。我々の団体にとって初めての商品販売と2か月間という長期の活動は大変貴重な経験になりました。

色々改善すべき点多々ありましたが、これらを今後の糧として次回の取り組みに活かしていきます。



渋谷高弘写真集

りました。我々にとっては初めての映画上映の記念すべき日でした。

“静岡まるごと移住キャンペーン” 参加

集めて元気隊

都内有楽町駅前の交通会館ダイヤモンドホールにて6月23日（日）11時から16時まで、静岡県主催による



“静岡まるごと移住キャンペーン”が開催されました。熱海市を代表してNPO法人ライフ熱都・集めて元気隊が出

展しました。いつものように近県から多くの移住希望者様にお越しいただきました。総入場者は126組260名で熱海ブースには7組14名がこられ、うち4組は有力な移住希望者でした。これからしっかりとコミュニケーションを取り合い、移住を促進していきます。

助成金決定 熱海今年度市、船井幸雄記念財団

本 部

昨年度に引き続いて熱海市と船井幸雄記念財団に活動資金の助成申請をおこなった結果、今年度は下記のようにになりました。

熱海市 20万円(昨年度は30万円)
船井幸雄記念財団 32万円(昨年度15.3万円)

熱海市は制度上許される2年目としての最高額、船井幸雄記念財団は倍増という嬉しい結果になりました。これも会員皆様の活動が評価された結果ですので誇りと自信を持っていいと思います。継続事業を持っていない現状のライフ熱都にとって会員収入と並ぶ大きな資金ですので、スタートから大きな力添えを頂くことになりました。

新年度の会員更新のお願い

理事長 綾野憲夫

ライフ熱都もようやく2年目に突入しました。総会の時にも触れましたが事業の展開も難しい事ですが、両輪となる会員の増強も中々の難問です。皆様の会費とマンパワーがなくては、NPO法人の運営は成り立ちません。昨年は、ようやく市民の中に“ライフ熱都”の存在が浸透し始めたところですので、今年はいっとその輪を大きくして前進したいと思っております。今後の事業継続のためにも是非皆様のお力を貸してください。

振込先 **スルガ銀行** 熱海支店普通預金 3619864
口座名 NPO法人ライフ熱都
郵便銀行 記号12330 番号59595831
口座名 トクヒ)ライフネット
※他機関からの振込 店番238
普通預金 5959583

映画「いきたび」上映会開催

集めて元気隊

平成最後の4月29日（昭和の日）の夜、起雲閣音楽サロンでフリーアナウンサーの長谷川ひろ子さんをお招きし、ご自身が監督したドキュメント映画



“いきたび” の上映会を開催、盛況のもと終了しました。ご主人で薬学博士の長谷川秀夫さんが末期がんになり、ご本人の希望で自宅療養を選択され家族全員で最期を看取るというドキュメント

映画でした。夜6時半からの上映時間にもかかわらず84人もの皆様にお越しいただき、“看取り”について考えを深める良い機会にな

